

新型コロナ対策 過去最大規模

総額 **約8,000億円!!** 東京都緊急対策《第4弾》発表



▲4月15日 記者会見にて新たな緊急対策を発表する小池知事

小池知事は4月15日の会見で、東京都独自の新型コロナウイルス対策の第4弾となる緊急対策を発表しました。

感染拡大の阻止対策(1,455億円)、経済活動と都民生活を支えるセーフティネットの強化(2,007億円)、社会構造の変革を促し、直面する危機を乗り越える取り組み(112億円)の3つを柱と位置づけ、これらを「6月までに着手すべき事項」として合計3,574億円を盛り込んだ補正予算案を発表しました。

また、これらの新型コロナ関連の対策費は総額約8,000億円に上るとし、リーマンショックや東日本大震災における緊急対策費を大きく上回りました。小池知事は会見で、日本経済は戦後最大の危機に直面しているとして「大規模かつ国家的な緊急対策を果敢に講じることで、都民の皆さまそして事業者の皆さまの不安を払拭してまいりたい」と述べました。

東京都の緊急対策	第1弾	2/18	第2弾	2/21~3/15	第3弾	3/12	第4弾	4/15
	令和元年度・2年度補正予算発表	401億円	集中的取り組み期間		緊急対応策発表	111億円	緊急対策発表	約8,000億円*

(※補正予算3,574億円含む)

都民ファーストの会 東京都議団 14回に渡る要望が実現

東京都が示した合計3,574億円の補正予算案は、都議会臨時会の審議を経て22日に可決成立しました。

私たち都民ファーストの会 東京都議団では、新型コロナ関連のご意見・ご要望を送っていただける受付フォームを3月1日にインターネット上に設置し、皆さまから寄せられたたくさんの声を要望書に集約して、これまで14回に渡り小池知事に提出してきました。

補正予算に計上された要望(抜粋)

「感染拡大防止協力金」の創設

都の要請や協力依頼に応じて、全面的に協力いただける都内の中小事業者を対象とした「感染拡大防止協力金」を創設(1店舗50万円、2店舗以上100万円を支給)

960億円

私たちは「休業要請と休業補償はセットで」という皆さまの強い願いを受け、粘り強く要望してきました。東京都は国や全国の自治体に先駆けてこの制度を実施することになります。申請は4月22日から始まっていますので、ぜひご利用ください。



対象要件などの詳細▲

東京都緊急事態措置等・感染拡大防止協力金相談センター
☎03-5388-0567 開設時間:9時~19時(土日・祝日を含む毎日)

妊産婦の移動等の支援

妊婦の感染防止の観点から、衛生資材の配布や健診等で利用できるタクシーチケット等の費用を補助

10億円

私たちの会派は3割が女性議員。子育て中の議員もたくさんいるため、ママ目線で要望してきたことが実現しました。これまで妊婦に配布されてきた育児パッケージ1万円相当に加え、新たに1万円が上乗せされます。

医療従事者への宿泊先確保支援

新型コロナ感染患者の治療等に從事する医師・看護師等の深夜勤務時の宿泊のため、ホテル等を借り上げる費用を支援

6億円

医療従事者の中には、ご家族への感染リスクの懸念から自宅に帰らず自腹でホテルに宿泊されるケースもあります。今後は都の支援により、感染症対策の最前線で働く方々の費用負担が軽減されることになります。

テイクアウト・デリバリー支援

都内飲食事業者の業態転換を支援するため、宅配やテイクアウトサービス等を開始する際の初期費用等を助成

4億円

外出自粛の要請を受けて大きな影響を受けている飲食事業者をサポートしたいと思い、要望してきた政策です。宅配事業者等の登録や配達料、内装工事等の経費、PRチラシ作成費等、業態転換の際の負担軽減につながります。

オンライン学習等の環境整備/整備支援

都立・区市町村立学校でオンライン学習が可能となるよう、学習支援クラウドサービスの活用や教員をサポートするスタッフの配置、機材等の整備を促進

都立学校**9億円**
区市町村立学校**12億円**

区市町村立学校での通信基盤整備支援

1人1台の学習用PC等を整備する国のGIGAスクール構想に基づく通信基盤の整備への支援を前倒し

5億円

長期間に及ぶ休校措置の影響で、学力の格差拡大、受験対策、家庭での児童虐待などへの不安が広がっています。今回の予算付けにより端末支給やWi-Fi環境の整備が進むことで、子どもたちの学習や見守りにつながるオンライン学習が実現します。

小さなお困りごとや不安でも結構です
今後も皆さまのお声をお寄せください

お願い

引き続き新型コロナに関するご意見・ご要望をお寄せください!



都民ファーストの会東京都議団
新型コロナウイルス関連の
ご意見・ご要望フォームはこちら

総額約8,000億円の緊急対策費の残り分については、7月以降の対策費として新たな補正予算案の中に計上される予定です。私たちは引き続き皆さまからのご意見・ご要望を募集し、それらを集約して小池知事にお渡しすることで、皆さまの声を都政に活かしてまいります。



2020年
緊急号

都民ファーストの会
東京都議団PRESS



東京都議会議員(荒川区選出)

たくぐち学

国の支援策

都の緊急支援策

などをぜひご利用ください!

貸付・融資

東京都福祉保健局

休業等で家計が維持できない
●福祉資金 緊急小口資金(特例貸付)
失業や収入減少で生活が困窮
●総合支援資金 生活支援費(特例貸付)
☎03-5320-4072



東京都産業労働局

中小企業の従業員で
会社が休業等の影響で
生活が困難 中小企業従業員融資
☎03-5320-4653



給付・支援

東京都福祉保健局

離職等で家賃が支払えない、
住居を失うかも
住居確保給付金 ☎03-5320-4072



東京都教育委員会

都立学校の授業料が払えない
●家計急変に伴う都立学校の授業料免除
教育庁都立学校教育部高等学校教育課 ☎03-5320-7862
教育庁都立学校教育部特別支援教育課 ☎03-5320-6754

東京都福祉保健局

保育所等が
臨時休園のために
保育が必要
月最大220時間まで支援
●ベビーシッター利用支援
・公費負担…2,250円/時間
・利用者負担…150円/時間
☎03-5320-4131

東京都教育委員会

臨時休校中の
子供達の生活リズムを整えたい
TOKYOおはようスクール
小学生の学習支援等へ、
毎日2回のテレビ放送 ☎03-5320-6841

東京都教育委員会

臨時休校中の
子供達の家庭学習を
手助けする
☎03-5320-6841 学びの支援サイトを活用

●人材育成支援事業 ●eラーニング訓練を拡充

相談・猶予

東京都水道局

収入が減少し、
一時的に水道・下水道料金の
支払いが困難
水道料金・下水道料金のお支払い猶予
23区内 水道局お客さまセンター ☎03-5326-1101
多摩地区 水道局多摩お客さまセンター ☎0570-091-101



国税庁

税金の納付が
一時的にできない
納税が困難な方への猶予制度
相談窓口:お近くの税務署(徴収担当)へ

警察庁

運転免許証の
更新手続きを受けるのが難しい
運転免許証有効期限延長
相談窓口:お近くの運転免許更新センター・都内の全警察署

東京都労働相談情報センター

労働相談をしたい
休暇や休業の取扱い、
職場のハラスメント、内定取消し等
相談窓口 ☎0570-00-6110(東京都ろうどう110番)
[対応時間] 平日9:00~20:00
土曜9:00~17:00
※「新型コロナウイルス関連の相談」とお伝えください。

TOKYO
新型コロナウイルス感染症の最新情報
東京都 新型コロナウイルス感染症対策サイト
東京都新型コロナウイルス感染症対策では、都内の最新感染動向や新型コロナウイルス感染症が心配なときなどについて、日々最新情報を提供しています。
東京都新型コロナウイルス感染症対策サイト > 都内の最新感染動向
[対応言語] 日本語・英語・中国語・韓国語・やさしいほんご
随時更新

個人向け

事業者向け(企業または個人事業主) ※フリーランス含む

日本政策金融公庫

一時的な業況悪化の影響で資金繰りが困難
新型コロナウイルス感染症特別貸付
マル経融資(小規模事業者経営改善資金)
事業資金 相談ダイヤル ☎0120-154-505
[受付時間] 平日 9:00~17:00

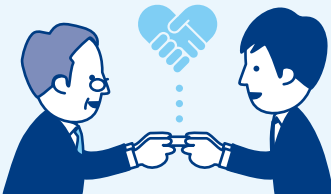
東京都産業労働局

信用保証料を都が全額補助
事業活動に影響を受けている
緊急融資・緊急借換(運転資金・設備資金)
相談窓口 ☎03-5320-4877
[対応時間] 平日9:00~17:00

企業の皆様・はたらく皆様へ

事業活動に影響を受けている事業者への融資制度、テレワーク導入のための助成金制度、事業主からの相談受けなど、今すぐ活用できる緊急支援策の最新詳細情報については、以下ウェブサイトにとまられています。

東京都新型コロナウイルス感染症対策サイト>企業の皆様・はたらく皆様へ
[対応言語] 日本語・英語・中国語・韓国語・やさしいほんご



東京都の支援策
東京都政策企画局 > その他の情報 > 新型コロナウイルス感染症に関する東京都の支援策
経済産業省の支援策
新型コロナウイルス感染症の影響による企業支援施策に関して

経済産業省 中小企業 金融・給付金相談窓口

売上が前年同月比で半減した
相談受付 ☎0570-783183 持続化給付金
[受付時間] 平日 9:00~17:00

厚生労働省

子供の保護者で
休職に伴う所得減少を支援
小学校休業等対応助成金
事業主向け フリーランス向け
相談コールセンター ☎0120-60-3999
[受付時間] 9:00~21:00

東京都産業労働局

感染拡大防止のため
施設の使用停止に全面的に協力
感染拡大防止協力金
相談窓口 ☎03-5388-0567 [対応時間] 9:00~19:00(毎日)

公財 東京都中小企業振興公社 助成課

販路開拓のための支援を受けたい
☎03-3251-7894(5) 緊急販路開拓助成事業

東京都産業労働局

非常時の勤務体制づくり
職場の環境整備をしたい
雇用環境整備促進奨励金 ☎03-6205-6703

公財 東京しごと財団 雇用環境整備課

テレワークを導入したい
事業継続緊急対策(テレワーク)助成金
☎03-5211-2397 [対応時間] 9:00~17:00
※平日12時~13時、土日・祝日、年末年始を除く

●緊急対策設備投資支援
●医療資材の増産促進に向けた設備投資

東京都産業労働局 金融部金融課

今後の資金繰りについて不安がある
中小企業者/フリーランスを含む
個人事業主等 特別相談窓口
相談窓口 ☎03-5320-4877
[対応時間] 平日9:00~17:00

公財 東京都中小企業振興公社 総合支援課

今後の経営に関して相談したい
経営面や法律面等で
専門家のアドバイスを受けたい
中小企業者/フリーランスを含む個人事業主等
特別相談窓口
相談窓口 ☎03-3251-7881 sien@tokyo-kosha.or.jp
[対応時間] 平日9:00~16:30

東京テレワーク推進センター

テレワークを導入したいけど、
どうしたらいいかわからない
テレワークオンラインセミナー/導入モデル体験事業等
相談窓口 ☎03-3868-0708(東京テレワーク推進センター)
[対応時間] 平日9:00~17:00

東京都労働相談情報センター

「雇用調整助成金の特例措置」や「小学校休業等対応助成金」等の
助成金制度利用前に、助言を受けたい
休業等支援事業(専門家を派遣)
相談窓口 ☎03-5211-2248